

北楡会

第36回 北楡会総会報告

本年も昨年同様、JR 山手線恵比寿駅から徒歩 5 分の恵比寿ガーデンプレイス内にあるサッポロビールのビアステーション恵比寿 2階を会場として、第 36 回の北楡会総会を開催しました。母校の宮永先生、今井先生を含め、今回も北大電気・電子・情報系各学科の卒業生多数の参加を得て盛会でした。



日時： 2017年11月10日(金) 18:30~21:00

場所： ビアステーション恵比寿 2階 (恵比寿ガーデンプレイス内)

1. 総会・講演会 18:30~19:30

(1) 北楡会会長挨拶

伊藤 明男 北楡会会長

(2) 北大情報科学研究科長挨拶

宮永 喜一 北大情報科学研究科長



伊藤会長



宮永研究科長

北楡会の伊藤会長、母校北大情報科学研究科長の宮永先生のご挨拶をいただきました。

(3) 講演

題目： 軽労化社会を支えるロボット技術

講演者： 北海道大学大学院情報科学研究科 田中孝之准教授

田中先生が誰もが生き生きと働ける軽労化社会の創造を目指した人間中心の研究開発を行っています。ご講演では、ロボット技術を基盤とした軽労化ツールとして「スマートスーツ」や「アシストウェア」、また作業負担の見える化による作業改善と軽労化ツールの適切な導入を目的としたウェアラブルセンサ「センシングウェア」を、導入事例を含めて紹介されました。



軽労化研究は北海道から始まって、現在、全国の多くの大学、研究機関等が参加する「軽労化研究会」を通じて、そのネットワークが大きく広がっています。高齢化が進み、労働人口が減少する社会問題に対して、情報技術、人工知能技術等を駆使し、人間の体力の衰えをロボットで補え、「高齢者を削減する」という宏大な目標を熱く語られました。限られた時間の中で、分かりやすくご説明され、参加者が熱心に聞き入れ、活発な質疑応答もありました。

2. 懇親会 19:30～21:00

立食パーティ形式で懇談しました。

今年も、70歳以上の大先輩から、若いOBも多く参加し、卒業20年目のOB挨拶等がありました。出口大先輩からは、現在も大学に通う等、常に新しい技術を勉強することの大切さを話されました。沢元会長からは、ユーモアを交えながら、北楡会の歴史や、母校との繋がりを重視し、現在にも継承されている会長当時に行った様々な取り組みを紹介されました。



出口先輩



沢元会長



懇親会は大いに盛り上がり、最後に、参加者全員によって都ぞ弥生を高唱して、散会しました。

北楡会は毎年、11月に東京地区で総会を開催します。2018年秋にも第37回の総会を開催しますので、さらに多くの方の参加をお願いします。

(北楡会常任幹事 項記)

→北楡会トップページへ

北楡会 Web ページに関するコンテンツ掲載・管理の責任は北楡会が持ちます。

本ページに関するお問合せ連絡先 hokuyu-kai@www.ist.hokudai.ac.jp